

**〔長久手市行政評価票：平成23年度業務〕**

担当課・係名		市民協働課交流係【問合せ先(電話・内線番号)56-0602】						
第5次総合計画掲載		基本方針 2 リニモでにぎわい交流するまち 基本施策 2-10 にぎわいあふれる新たな観光交流を進める						
業務の名称		長久手市観光交流推進会議 補助金						
(1)根拠法令・条例		—						
(2)業務期間		開始した年度	平成17年度	終了(予定)年度	—年度			
(3)業務概要	長久手市観光交流推進会議に補助を行い、観光交流推進会議において、観光交流施設及び行事の紹介・宣伝を行い、観光交流人口の増加を図り、市の活性化を行っている。		国・県・民間と類似した事業、他市町の実施の状況 愛知県観光協会、瀬戸市まるっとミュージアム観光協会等					
(4)業務の目的と指標	①対象(誰、何を対象としているか)		対象指標	状態を表す指標			単位	
	観光交流推進会議会員 市内外の住民			ア	観光交流推進会議会員数	団体・人		
				イ				
	②手段(どのような事業で)※実施した活動		活動指標	ア	ホームページアクセス数(月平均)	件		
	・ホームページによる情報発信 ・観光交流ガイドブック、まちあるきマップの配布 ・観光PR・キャンペーンの実施 ・観光ツアーの受け入れ ・自主イベント(冬まつり)の開催 ・雑誌社、新聞社等への情報提供 ・名古屋圏観光宣伝協議会(名古屋市、犬山市、瀬戸市、豊田市)による他地域との連携			イ	まちあるきマップ配布場所	カ所		
		ウ		補助額	千円			
③意図(対象をどのような状態にしたいか)		成果指標	ア	交流人口	万人			
・本市を訪れる観光交流人口を増加させる。			イ					
			ウ					
④成果指標設定の理由		観光交流人口には、市外だけでなく市民の来訪も含まれるため、市の観光交流による活性化度合いのみでなく、情報発信を図る指標にもなりえるため。						
(5)指標の推移			単位	目標値	21年度	22年度	23年度	24年度(計画)
	①対象指標	ア	団体・人	80	59	56	73	80
		イ						
		ウ						
	②活動指標	ア	件	5,000	2,988	未集計	集計中	5,000
		イ	カ所	5	2	3	5	5
		ウ	千円	20,000	0	0	12,000	20,000
	③成果指標	ア	万人	340	336	338	338	340
		イ						
		ウ						
(6)事業費の推移	事業費		千円		0	0	12,000	20,000
	うち	国費	千円		0	0	0	0
		県費	千円		0	0	0	0
		一般財源	千円		0	0	12,000	20,000
		受益者負担	千円		500	480	615	685
	延職員数(臨職)		人		(前回未集計)	(前回未集計)	1.57(0.41)	1.57
(7)遂行上の問題点、取組課題(箇条書きで簡潔に記載)								
<ul style="list-style-type: none"> <li>・より効果的なPR方法の検討(情報発信力不足)</li> <li>・会員の積極的な事業参加、自主的活動の促進</li> <li>・新規会員の開拓</li> <li>・観光協会へ移行するための課題洗い出し</li> </ul>								
(8)評価	必要性	A	市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業への事業					総合評価 <b>C</b>
	有効性	A	市制移行、長久手歴史トラベラーズをきっかけに、本市への注目は高まっており、また、モリコロパークをはじめとする市内観光施設において数多くの事業が展開されているため。					
	効率性	C	民間による観光協会設立が課題となっており、今より一層官民が協働して事業を進める必要がある。					
(9)今後の改善の方針	より効果的な情報発信の方法を観光交流推進会議の会員の有志から組織する「広報・催事委員会」において検討し、旬な情報をよりタイムリーに発信している方法を模索し、実行する。 HPでは会員からの情報収集と掲載までにタイムラグがあるため、ブログ形式またはフェイスブックが望ましい。両者もほぼ毎日内容更新することで、魅力がアップするので、毎日の情報収集をする方法、書き手の複数化などその方法を探りたい。							

行政評価チェックリスト

	市が関与することは妥当か		該当	
必要性	① 法律で実施が義務づけられている事業		<input type="checkbox"/>	
	② 受益の範囲が不特定多数の住民に及び、財・サービスの対価の徴収ができない事業		<input type="checkbox"/>	
	③ 住民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	④ 住民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは住民の不安を解消するために、必要な規制、監視指導、情報提供、相談などを目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	⑤ 個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網（セーフティ・ネット）を整備することを目的とした事業		<input type="checkbox"/>	
	⑥ 住民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業		<input type="checkbox"/>	
	⑦ 民間のサービスだけでは市域全体にとって望ましい質、量のサービスの確保ができないため、これを補完・先導する事業		<input type="checkbox"/>	
	⑧ 市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業		<input checked="" type="checkbox"/>	
	⑨ 特定の住民や団体を対象としたサービスであって、サービスの提供を通じて、対象者以外の第三者にも受益がおよぶ事業		<input type="checkbox"/>	
	⑩ 内部管理事務		<input type="checkbox"/>	
	事業内容は適切か	関連項目	該当	
	⑪ 事業開始時の目的を概ね達成するなど、実施意義が低下している。 (長年実施している事業、対象数が減少している事業)	(2)、(5)①	<input type="checkbox"/>	
	⑫ 社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化し実施意義が低下している。 (目的の設定が現状にあっていない)	(4)	<input type="checkbox"/>	
	⑬ 対象者、利用者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 (事業実績が前年と比べ低下している事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑭ 住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 (当初計画・予算などと比較して実績等が少ない事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑮ 国や他市町と比較してサービス対象や水準を見直す余地がある。 (他市町で廃止された、他市町と比べ供給量が大きい事業)	(3)	<input type="checkbox"/>	
有効性		重複した事業が実施されていないか	該当	
		① 施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="checkbox"/>	
		② 国や県のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>	
		③ 民間のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>	
		事業の成果はあがっているか	関連項目	該当
		④ 施策の目的達成のため、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 (成果実績向上につながる事業方法が他にない)	(4)、(5)	<input type="checkbox"/>
		⑤ 市の施策への貢献度が高いとはいえない。 (目標設定が適切でない、成果実績と目標が大きく乖離している)	(5)	<input type="checkbox"/>
	⑥ 事業を継続しても成果の向上が期待できない。 (成果指標の実績が前年から向上していない事業)	(5)③	<input type="checkbox"/>	
	⑦ 厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	(4)	<input type="checkbox"/>	
効率性		実施主体は適切か	該当	
		① 民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用しても市民サービスが低下しな	<input type="checkbox"/>	
		② 民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用するとコストの低減が期待でき	<input type="checkbox"/>	
		③ 民間事業者、NPO法人、住民団体等が持つノウハウ等を活用できる。	<input checked="" type="checkbox"/>	
		コスト改善の余地はあるか	関連項目	該当
		④ 人件費の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (臨時職員の活用などで人件費を下げられる)	(6)	<input type="checkbox"/>
		⑤ 業務内容の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (業務内容、委託内容の精査により業務量削減がはかれる)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>
	⑥ 事務改善によりコストを下げる余地がある。 (作業の簡素化などにより時間や無駄を省ける)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>	
	⑦ 受益者負担に改善の余地がある。 (受益者負担＝受益者が負担すべき費用となっていない)	(6)	<input type="checkbox"/>	